



令和6年度 東北大学生チャレンジ応援助成「ともに・プログラム」（ともプロ）

応募要項

プログラムの概要	● 本学の学生からプロジェクトを公募し、審査を通過した学生に対して資金獲得のためのクラウドファンディング・プラットフォームを提供します。クラウドファンディングで寄せられた資金と東北大学基金から助成し、大学と社会が一体となって学生のチャレンジを応援します。
プログラムの目的	● ともに・プログラムは、学生が掲げる独創的かつ挑戦的な未来構想を実現するための試みに対し、クラウドファンディング等で社会の支援を集めながらプロジェクトを推進させていくことで、ステークホルダーとの未来共創、人材共育を目指します。
助成対象	● 次のような独創的かつ挑戦的なプロジェクト（多様性を重視し、特に重点分野等は定めません）。 ・ 未来共創プロジェクト（社会課題解決や新たな価値創造を目指す取組） ・ 人材共育プロジェクト（自己の能力開発・自己実現により世界のトップレベルに立つことを目指し、他者に正のインパクトを与える取組）、等 * 次の活動は対象外とします。 ・ 通常のゼミ・学友会団体等の既存の活動 ・ 本プログラムによる助成を受けて既に実施中の自身のプロジェクトと同一内容の活動 ・ その他、公序良俗に反する活動

助成金額	● クラウドファンディングに際しては、目標金額を 50 万円に設定していただきます。 ● 次の資金を助成します。 ・ クラウドファンディングで寄せられた寄附金（プロジェクト指定寄附金）が 50 万円以上の場合、実行者の希望に合わせて、プロジェクト指定寄附金を上限とし、助成します。※剰余金（プロジェクト指定寄附金から助成金を差し引いた金額）は東北大学基金に繰り入れ、その他の学生支援のために活用します。あらかじめご了承ください。 ・ プロジェクト指定寄附金が 50 万円未満の場合、プロジェクト指定寄附金に加え、東北大学基金からの助成金（プロジェクト指定寄附金の額に応じて金額決定）を助成します。 * プロジェクト指定寄附金が 50 万円未満の場合の、東北大学基金からの助成金額計算方法 プロジェクト指定寄附金額の 1/2 の額、または 50 万円との差額のうち、いずれか少ない方
応募資格	● 次の内いずれかであること。 1 本学の学部・大学院正規課程の学生個人 2 本学の学部・大学院正規課程の学生を代表者とする団体
応募条件	● クラウドファンディング実施時における広報やプレゼンテーション等に協力すること。 (本件の情報発信専用の SNS アカウントの開設を含む) ● 助成金受給後のプロジェクト実施者の義務（後述）履行に同意すること。 ● プロジェクト実施後の寄附者向け報告への協力に同意すること。

プロジェクト実施期間	● 当該学生または団体代表学生の卒業・修了年度まで（最大 3 年間）。
申請期間	● 2024（令和 6）年 5 月 1 日（水）～6 月 9 日（日）
提出物・提出方法	● 申請書（下記 Google フォームに入力） https://forms.gle/sTodejae8MQYDAH4A

	● 申請者（団体）の写真、およびプロジェクトに関する画像、補足プレゼンテーション（同 Google フォームにアップロード、または自身が使用するクラウドストレージ等に保存し URL を申請書に記載） * 補足プレゼンテーションは提出の有無、様式共に任意です（動画も可）。 * 申請書記載内容の一部、および補足プレゼンテーション等は、クラウドファンディング実施時に東北大学基金ウェブサイト等の広報媒体に掲載しますので、あらかじめご了承ください。
申請後の流れ	● 1 次審査（応募書類の要件確認）、および結果通知：2024 年 6 月中 ● 2 次審査（選考委員会による審査。書類審査に加え面談を実施する場合があります）、および最終結果通知：7 月中 ● クラウドファンディング：10 月 1 日（火）～11 月 30 日（土）* 母校応援月間期間中 ● 助成金の支給（口座への振込）：2025 年 1 月
2 次審査で重視する点	● 下記のような項目により「事業目的との合致度」および「助成対象としての妥当性」を判定します。 ・ 目的・手段の独自性・新規性 ・ プロジェクトを社会との共創で実現させようとする意図 ・ 自己/対象にもたらす変化の意義・大きさ ・ 自己/対象以外の社会一般へのインパクトの意義・大きさ ・ 東北大学の使命と基本的目標およびビジョンとの合致 ・ 計画の妥当性（実現可能性/目的達成ロジック） ・ 反社会性等の懸念の有無 * 選考過程は非公開とし、不採択の理由等はお答えいたしかねますのでご了承ください。
採択プロジェクト数	● 上限は定めません。

プロジェクト実 施者の義務	● SNS 等での発信（プロジェクト開始後最低 1 ヶ月に 1 回） * 本件に関する発信専用の X（旧 Twitter）アカウントを開設していただきます ● 寄附者向け報告会・報告書・個別報告等への協力（学業やプロジェクト実施に支障のない範囲で可能な限り） ● 単年のプロジェクト：終了後の成果報告・会計報告*（基金所定様式） ● 複数年プロジェクト：1 年ごとの成果報告・会計報告*（基金所定様式） * 支出のエビデンス（領収書等）は求めないが必要な場合提出できるよう保管 ● 助成金額が他の一時所得と合算して 50 万円を超える場合、所得税等を課税される場合があります。
助成金の使途の 変更	● 申請時の事業計画外の支出が発生する場合は東北大学基金事務局にその旨を書面にて提出して下さい。
助成の取消	● 助成対象の学生個人または助成対象団体が次のいずれかに該当する場合は、助成を取り消すことがあります。 ・ 助成を辞退したとき ・ 助成対象の学生個人がプロジェクト実施期間中に退学した、または停学の処分を受けたとき ・ 助成対象団体の代表者がプロジェクト実施期間中に退学、また停学の処分を受け、本学の学部・大学院正規課程の学生から後任が選出されないとき ・ その他助成対象として適当でないと認められたとき
助成金の返還	● 会計報告を適切に行わない場合や助成金の不適切な使用が判明した場合は助成金の一部または全額の返還を求めることがあります。
その他	● 申請書の提出をもって、本募集要項の記載内容に合意したものとみなします。 ● 実施プロジェクトや実施期間等の申請内容の変更は原則として認めません。 ● プロジェクト実施における安全確保には十分に留意してください。

【お問い合わせ先】

総務企画部 基金・校友事業室

TEL : 022-217-6290

kikin@grp.tohoku.ac.jp